

■北海道教育の
基本理念
■十勝管内教育
推進の重点

帯広市教育基本計画の基本理念
ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながる おびひろの教育

■帯広市教育行政執行方針

■帯広市学校教育指導の重点

学校教育目標
『心豊かに 進んで学び 生きる力を身につける つつじが丘の子』

【目指す学校像】

「ゆとり・うるおい
・ふれあいのある学校」

◇ゆとり

学ぶ喜びを体験させ、学ぶ意欲を高める学校

◇うるおい

明るく豊かな環境で一人一人の児童を大切に作る学校

◇ふれあい

児童理解と一人一人の児童の居場所を保障する学校

【目指す児童像】

○なかよい子

- ・自他を大切にし、思いやる優しい子
- ・礼儀正しく、きまりを守る子

○考える子

- ・進んで考え、判断し、考える子
- ・自主的に活動し、表現できる子

○たくましい子

- ・心身をきたえ、進んで運動する子
- ・安全を考え、健康な生活を送れる子

【目指す教師像】

◇豊かな人権感覚をもち、子どものよさを伸ばす教師

(共感・受容・指導)

◇使命感をもって、資質能力の向上に努める教師

(情熱・夢・使命)

◇児童・保護者・地域から期待、信頼される教師

(健康・活力・信頼)

つつじが丘小学校コミュニティ・スクール【目指す子ども像】

『地域とつながり 夢をもって学ぶ 笑顔と思いやりあふれる つつじの子』

令和4年度の方針

◎令和4年度の重点テーマ

「一つ上の自分」を目指すつつじっ子

児童一人一人の夢の実現のために内在する可能性を開発し、自己肯定感・有用感を高める教育を日々行う。児童に、今よりも、もう一つ上の自分に変えることができることへの自信と確信をもたせる。

(1) 「学びにわくわく」させる授業づくり

- ①つきたい力を明確にする単元マネジメント
- ②ICT 機器を効率的・効果的に生かす実践
- ③アウトプットを大切にした授業改善

(2) 「自分にわくわく」させる自己有用感の向上

- ①児童自身が自らの伸びしろに期待できる基礎基本の定着と資質・能力の獲得
- ②自分にあった学び方のコツを身につけていく段階的自主学习の指導
- ③心と体を元気にする明るい挨拶・返事、健康教育、食育、体力の向上

(3) 「未来にわくわく」させる視野の広がり

- ①キャリア教育の視点に立った教育活動や感動のある体験学習の工夫
- ②おびひろ市民学等を通した社会とのつながり
- ③学びと育ちの連続性を保障する小中一貫教育と地域連携教育の推進と具体化

○重点を具現化する取組を支える学校の姿

1 学校マネジメント

コンプライアンスの確立・教育公務員としての自覚・「報告・連絡・相談・確認」を基盤に組織的にチームとして動く学校

2 落ち着いた学習環境

挨拶・返事・敬語(～です、～ます)の定着 指導を「そろえる」実践

3 教育課程・指導方法

社会に開かれた教育課程をもとに子どもの成長とともに日々の実践を着実に積み重ねる学校

4 人材育成

学校評価や校内 OJT を踏まえて、常に実践を省みて学校改善に生かす学校

5 働き方改革

ICT の活用、チームとして一人一人が隙間を埋める業務の平準化

6 家庭や地域との連携

家庭や地域、エリア内の幼稚園・保育所・中学校と強くつながる学校